

現場災害をなくそう  
“ちょっとした油断が生命取り”  
現場の安全徹底を!

# 建設長崎

November  
No.533  
2009年11月15日  
1部20円 組合員の購読料は組合費に含まれます  
印刷 (株)昭和堂 TEL 095 821 1234

発行 長崎県建設産業労働組合 〒852 8021 長崎市城山町17番58号 TEL 095 862 7121 FAX 095 862 5281 http://www.kensetunagasaki.org/ 発行責任者 北村政和 編集人 田上一郎

## 建設長崎を守り、育て、組織の強化拡大を!

### 建設職人が社会保障を勝ち取るまでの歴史を再学習

10.15

県下各地より247名が出席

## 小林昭夫氏(前東建国保理事長)を招き 建設長崎・長建国保役員合同研修会



昭和二十八年に建設労働者にも健康保険を適用させるため日雇健康保険制度が成立。昭和四十五年日雇健康保険適用が廃止になり建設国保を設立した。

建設長崎と長建国保共催による役員合同研修会が、十月十五日、県立総合体育館(長崎市油木町)で開催されました。

私達は先輩組合員が心血を注いでこられた闘いの歴史と志を受け継ぎ、組合員の仕事と生活、命を守り豊かな生活を築くため、原点に返って運動に邁進することを肝に銘じなければならぬ」とあいさつ。

主催者を代表して相川執行委員長が「建設労働者は戦後の廃墟の中から復興に向けていち早く立ち上がり、人々に生きる活力と勇気を与えた。昭和二十一年四月に建設長崎の前進となる日雇労働組合を結成し、様々な運動の闘いを行ってきた。

長建国保の金子理事長は「小林さんは国保組合や全建総連で共に闘ってきた仲間でもあり指導をいただいた方、私も原議会で組合員に必要だからと頑張っている組合が発展していく活力としたい」とあいさつ。



講演をする小林昭夫氏

引き続き、東京建設国保前理事長の小林昭夫氏が「建設職人が社会保障を勝ち取るまでの闘争の歴史について」と題して講演をいただきました。

#### 出席された皆さん(敬称略)

- 衆議院議員 高木 義明 秘書 馬場さん
- 山田 正彦 秘書 末竹さん
- 福田えりこ 秘書 西田さん
- 宮島 大典 秘書 峰松さん
- 参議院議員 大久保潔重 秘書 春本さん

## 建設不況を打開し、くらしと平和、建設国保を守ろう

# 第50回 全建総連大会 東京

・・・全国から3,077人の仲間が参加・・・



長妻厚生労働大臣



仙谷内閣府特命担当大臣・行政刷新担当大臣



全建総連 田村中央執行委員長

全建総連中央執行委員長 杉本氏から田村新委員長へ

相川委員長 中央執行委員長再任 功労表彰 前田 三男氏 大島 弘雄氏

全建総連第五十回定期大会が、十月二十一日、二十三日の三日間、東京・国際フォーラムで開催。今回は、第五十回の節目の記念大会ということもあり、全国五十三県連組合より史上最高の三、〇七七人の仲間が結集しました。

約七万三千人でスタートした組織が、現在七万人となり。来月十一月には結成五十周年を迎えます。五十周年を七十五万人の増勢で迎えられるよう組織拡大を進め、全国の仲間の仕事と生活を守るため全力で取り組みます。全国の皆さん共に頑張りましょう」と挨拶がありました。

来賓には、大会初となる二名の現職大臣が出席。長妻厚生労働大臣・仙谷行政刷新大臣より挨拶がありました。他各政党の代表の国会議員も参加し、また、ドイツからも建設労働団体の代表が参加されました。続いて、第四十九年度の経過報告・会計財政決算報告・会計監査報告が行われました。

一日目は、二会場に分かれて、十一の分科会が開催。建設長崎から参加の代議員九名、一般参加十一名も参加しました。



### ご支援ありがとうございました



雲仙市議選挙 11月8日投票 中村一明氏 当選

平戸市長選挙 10月18日投票 黒田成彦氏 初当選

建設長崎推薦議員

# 雨の為、開会式・福引・リレー抽せんで散開。



お楽しみの福引抽選



## 福引特賞 GET!



島原支部 町田さん



西彼支部 波戸口さん



平戸支部 廣田さん



大村支部 一瀬さん



あいさつをする相川委員長



雨の為、使用不能のグラウンド

リレー抽せんの結果	
支部対抗	
1位	島原支部
2位	諫早支部
3位	平戸支部
青年部対抗	
1位	北松支部
2位	中央支部
3位	大村支部
主婦会対抗	
1位	浦上西支部
2位	平戸支部
3位	市南支部

今回は、雨天の為中止しましたので、来秋の運動会での優勝旗返還等は昨年の成績で行います。

十一月一日(日)、建設長崎組員・家族慰安大運動会は、当日朝七時ごろより降り出した雨で急遽競技が中止、グラウンド近くのみかん選果場で開会式と、組員の皆さんが楽しみにしている福引が行われ、特賞から八等まで準備された、山のような品々は次々と無くなっていきました。

また中止となった競技の一部については、支部長同士による激戦なる抽選において、今年度の順位を決定し(順位表参照)、それぞれに賞品が渡されました。

今年は残念ながら競技ができませんでしたが、来年は、競技ができるように晴れることを願いつつ今年の運動会は終了しました。

皆さんこんにちは。原稿がギリギリになり編集者からいらされていきます。

十一月八日は雲仙市の市議員選挙投票日で、中村一明さんが見事当選されました。お祝いを申し上げると共に、これからの活躍にご期待申し上げます。

雲仙市も市となってからの四年間で大きく様変わりし、今回の選挙でも、投票結果が大幅に変わりました。これから行われます、多くの自治体選挙においても選挙民の投票行動に大きな変化が出るのではないかと感じた選挙でした。

十月十一日は佐世保市の住宅フェア、二十四日・二十五日は長崎住宅フェア、

## 県議会だより

長崎県議会議員 金子三智郎

27

十月三十一日・十一月一日はGAMADAS住まいづくりフェア、毎年恒例ながら、協会会員の皆さんや組合員の皆さんは大変でした。今年は天候に恵まれて、一定の参加者が確保出来たようですが、お客さんの数は？ほかのイベントと重なって、年々さみしくなりそうです。しかし、私たち町場の建築に携わる者にとっては、唯一と言っているフェアです。大事に育てて行かなければならないと思っています。

今月の二十七日からは県議会の本会議が始まります。現知事の引退表明を受けて、混んとする議会がどう動くのか、目が離せません。

十一月四日には一般質問を私が行う予定となっています。よろしければ応援においでください。

## 2009まちづくり総合住宅フェア



棟上の実演、ガーデニングチェア制作 体験コーナー大盛況

十月二十四日(土)から二十五日(日)の間、夢彩都横「おくんち広場」にて、二〇〇九まちづくり総合住宅フェア(長崎会場)が行われました。Aoeit Nagasaki(官公需業者会)・中小建設業協会・建設長崎は、棟上の実演、耐震実験工作物ゆれゆれ君の制作、体験コーナーとして木工教室「ガーデニングチェア」の制作体験コーナーなどの取り組みを行いました。

私たちがの出店ブースは二日間、ガーデニングチェア約百六十組が完売するなどの盛況ぶりです。行政や市民の皆様、協会や組合の存在を十分にアピールすることが出来ました。

十月二十四日から二十五日(日)の間、夢彩都横「おくんち広場」にて、二〇〇九まちづくり総合住宅フェア(長崎会場)が行われました。Aoeit Nagasaki(官公需業者会)・中小建設業協会・建設長崎は、棟上の実演、耐震実験工作物ゆれゆれ君の制作、体験コーナーとして木工教室「ガーデニングチェア」の制作体験コーナーなどの取り組みを行いました。

今年、雨などの影響もあつてか、全体的には昨年よりも会場を訪れるお客さんの数は少なかったように感じましたが、それでも、

今年、雨などの影響もあつてか、全体的には昨年よりも会場を訪れるお客さんの数は少なかったように感じましたが、それでも、



諫早支部

台風も吹き飛ばす

内部強化の一貫 鹿児島島へ支部旅行



建設長崎諫早支部霧島神宮参拝記念 平成21年10月8日

した。少々心配もありましたが、さすが諫早支部のパワーたるもの。強力な台風も東の方へ押しやっけてしまいました。

人吉の森岡城へ着いた頃は、傘もいらぬ程の小雨でした。少々ほろ酔い気分でしたが、そこへ降りたつて驚いた。この城が個人の所有物なのか、世の中にはお金をたくさん持った方がいるものだなと感心しつつ、城内を見学するに、その材料もさることながら、大工の技術のすばらしさ、庭園と建物の調和のとれた作り、さわめつけは外下屋の作りで、庭園の直径三尺もあるうかと思われる凸凹の自然石を利用した助石の上にくれまたマキのような直径一

「ひかる」技術とは

例の支部旅行でした。台風十八号のまっただ中へ突き進んで行くようなコースで

西彼支部

バス二台の大所帯 五十五名で熊本・宮崎へ支部旅行

西彼支部では、十月十七日・十八日(二泊三日)に支部旅行を行いました。

今回、初の試みでしたが、参加者は五十五名と大所帯。バス二台がそれぞれ琴海経由と長与経由に分かれて、合流地点の川登SAを目指し出発しました。合流後、熊本市内で昼食をとり、各支部が旅行で見学している熊本城へ。既に二回目、三回目という人も、大改修を終え復元された本丸御殿をつぶさに見学していました。(豪華絢爛さ

二日目は、天の岩戸神社へ。道中、延々と続くバスガイドさんの神話の説明に「さすがプロ」と感心する声も。また高千穂峡では、真名井の滝まで散策しながら見る自然の雄大さに感動しつつ(一部では、池の鯉に混ざったチヨウザメに興味津々)昼食をとり一路長崎へ。

この二日間、日頃の忙しさを忘れ、思い出に残る楽しい旅行となりました。

ホテルでは、温泉でゆっくり疲れをとった後、美味しい料理にお酒とカラオケで親睦を深めました。(城下)

尺二寸をこえる変木の柱を建てその上に丸桁が組んである。助石と柱、柱と丸桁の取り合いが寸分の隙間もなく、「ひかる」技術によって吸いつくように取付けられている。その技術の高さには足元が立ちすくんで動かない程の感動をおぼえました。

夜の懇親会は皆さん想像のごとく非常に盛り上がり抱腹絶倒の連続で二、三日は腹の皮がいたい程でした。

翌朝のホテルからの眺めは、錦江湾にくっきりと浮かぶ桜島、その素晴らしさに感動し詩をたしななでいれば一句詠みたいような気分でしたが、その才能の無さに自分の不勉強を悔やむ思いでした。(高合義信)

いつもこの支部旅行に参加してくださる方、そして初めて参加された多数の方が、こんなに楽しい支部旅行なら又来年も仲間を誘って必ず参加しようと言ってもらえたとき、大変有りがたく感謝の気持ちでいっぱいでした。これぞ内部強化の一貫であり、いずれはこの行事が組織拡大にもつながっていくのではないかと思います。

支部の皆さん、この二日間の楽しい旅が無事に終えた事に感謝し大変お疲れ様でした。

「ひかる」の意味 二つの材料を組み合わせる とき一方の材料の形をつつしとる技術のこと

支部だより



建設長崎西彼支部 高千穂峡にて 2009.10.18

住宅デー

3年連続開催で地域に定着



浦上東支 地区コミュニティセンター部では、十月十八日(日)に支部住宅デーを開催しました。朝九時の受付開始時間前渡った秋空から、「今年も来ました」と言われる方を筆頭に行列の下、山里

が出来る状況となりました。包丁の研ぎ手も、てんてこ舞いで、休む時間も無くうれしい悲鳴となりました。また、まな板削りも同様で、機械で荒削りした後に、手作業でカンナがけを行いました。こちらも休む暇も無いほど盛況ぶりでした。同会場で住宅デーを行うのが、三年連続三回目という事もあり、丁寧な仕上げで切れ味抜群になった包丁と、きれいに仕上がったま

参加者	(敬称略)
田中 秀則	船元 隆則
森 政一	生田与志久
杉山 達美	藤田 登
田川 和博	田村 俊明
増田 啓治	杉山 廣子
佐藤 光子	森 節子
友永 恵	田川 ヤエ

中央支部

二〇〇アップ!!

レベルの高いボウリング大会

十月十七日(土)、長崎スポーツセンターで選手・応援団含めて三十八人の参加で第三回目となる中央支部ボウリング大会を開催しました。開会式後、金子卓議による始球式でプレースタート。今回は従来のチーム戦ではなく、個人戦ということで

今大会の優勝者は二ゲームトータルで四二五点の驚異的なスコアをたたき出した大塚聡さんでした。また、今回は金子卓議夫妻もヤル気満々で、皆さんと一緒にスポーツの秋を楽しんでました。(大賀)



中央支部主婦会

幸福な一時

伊王島へ日帰り旅行



モギの蒸気を浴びる健康美容法で、少し離れた場所にあるためカートに乗って先発隊の四名が移動。最初に「体スキヤン」を行い、その後首から上を出した「マント風の衣」を着て、ヨモギ蒸しの上に座ります。座り方は体操座りと言われ、最初は慣れていないので非常に温かく感じましたが、ヨモギの香りが心地よく三十分間で良い汗をかきました。後は体を拭いて洋服に着替えて終了。肌がツルツルになったのを実感しました。体に良いのだなと思えました。皆さんも気持ち良かったと言っていました。帰りは船の時間ギリギリでバタバタしましたが、大波止で解散の際「今度は泊しようね」と言いながら家路へ。お疲れ様でした。(主婦会長 馬場口ロ子)

十月二十六日(月)良い天気にも恵まれ、主婦会一同十三名は金子卓議と淵脇さんに見送られ、一路「伊王島」に出発。二十分程でアツという間に到着。送迎バスでホテルへ。一休みしてレストランでゆっくりと健康食をとりながら雑談に花を咲かせたり、海を眺めたり幸福な一時を過ごしました。そうしているとメインの「ヨモギ蒸し」の時間になりました。ヨモギ蒸しはヨ

